

# Can!

## まるいじかん



篠山東中学校 1学年・学級通信

第58号 発行者 大垣恵子

2019(平成31)年2月1日発行

### スキー学校一日目 ~スキー講習会・部屋ミーティング・就寝準備~

- ・初めてのスキーは不安定でけうだ
- ・楽しいなみんなが笑顔レク大会
- ・危機一髪リフトに乗れず板はずれ

スキー学校を終えて、もう一度滑りたいと思いました。1日目は不安でいっぱいでした。ハの字が上手にできなくて、同じ班の人に迷惑をかけました。その日の午後は林間コースも滑り、少し急なところもあったけど、初めてにしてはいけたなと思いました。安全バーのないリフトは高くて、落ちたらどうしようと怖かったです。レク大会はレク係の方が中心になって、楽しいゲームを考えてくれたので、みんなが笑顔になって、私の疲れも取れました。いい思い出ができるよかったです。



スキー講習会で教わったことは、道具の大切さ、リフトの乗り方・注意点、腰の使い方…そして「怖がらず挑戦すること」。これを心に留めて、次の日の目標を考え、話し合いました。



班長会議で出た意見、明日に活かせること、変更点などそれぞれの部屋で確認をし、就寝準備をしました。ほんと、時間どおり就寝いたしました…。一日目終了…。

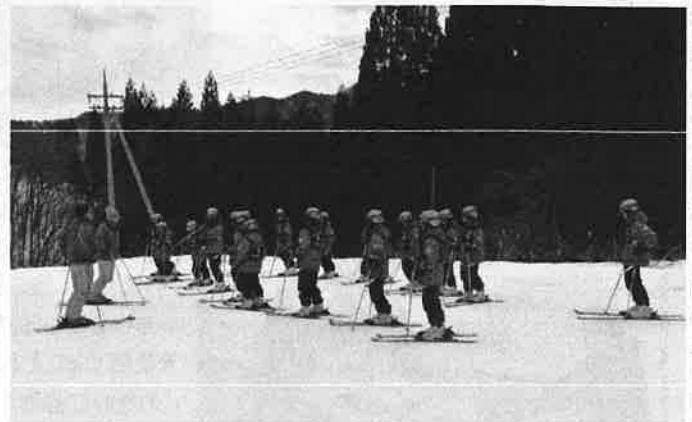


## スキー学校二日目 ～朝食・実習③～



・初めてのスキー学校楽しんだ  
・雪の下何か出でているこんにちは  
・思うにはもっとやりたいスキーをね  
一日目は高いところから降りるときは二回で怖かったけど、楽しかった。林間コースは落ちたら終わりなので、一番気をつけて滑りました。二日目はうまく回れたときは毎回かっこいいし、とても楽しかったです。コーチにも褒められたり、上手になったと思われる

し、自信につながりました。3日目は二回乗ることも怖くなったり、速いリフトにも乗れるようにならなかったので、スキー学校に来られてとてもうれしいです。1日目にはどこへ行くか分からないような滑り方だったので、3日目になると勢いをつけられるようになって、ブレーキもかけられて、またスキーをしに行きたいと思いました。一年生のいい思い出が一つ増えたなあと思いました。そして、このスキー学校で二つのことを学びました。一つ目は、普段の学校生活でしていることは、スキー学校でも出ること。二つ目は感謝の気持ちをしっかり伝えることによって、相手の方を笑顔で対応してくださいること。これからも意識していきたいです。



- ・丘越えて目に入りしは雪景色
- ・セレモニー火でよみがえるあの日々が
- ・思い出のサンダイスクよまたいつか

初めての体験だったので、不安だったのですが、ある程度滑られるようにならなかったので、うれしかったです。朝食をしっかり食べたので、朝の講習も頑張ることができました。ターンも昨日よりできました。滑るときは、常に考えながら滑っていて、疲れましたが、風を感じられて気持ちよかったです。特にターンはできるようになると、とても気持ちよかったです。3日目は新雪でのスキーで、昨日までとは違っていて楽しかったです。金谷コーチの教え方が分かりやすくて、たくさん話すことができました。レクリエーション大会もうまくできてよかったです、セレモニーも最初は笑ってしまったけど、とても感動した。またいつか来たいです。

